

つきたい力

取組みの概要・ポイント

語彙力と情報活用能力を高めることで、自分の考えをまとめ、他者に伝えられる子どもの育成。

・「学びを支える情報活用スキル」を系統立てて積み上げ、日常的に使えるようにした。
・学校図書館が「行きたくなる場所」「誰もが使いやすい場所」になるよう、環境整備を進めた。

具体的な取組みの内容 ①情報活用スキルアップ授業 と ②読書に親しむ環境づくり

①情報活用スキルアップの授業

- 「図書館を活用した学びを支える知識・技能の一覧表」を作成。それを元に、「情報活用スキルアップの授業」を授業を実施。様々な教科での言語活動の充実につなげた。

図書館を活用した学びを支える知識・技能の一覧表

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
読書活動	読書活動の楽しさを知り、読書習慣を身に付ける。	読書活動の楽しさを知り、読書習慣を身に付ける。	読書活動の楽しさを知り、読書習慣を身に付ける。	読書活動の楽しさを知り、読書習慣を身に付ける。	読書活動の楽しさを知り、読書習慣を身に付ける。	読書活動の楽しさを知り、読書習慣を身に付ける。
情報活用スキル	必要な情報を調べる方法を学ぶ。	必要な情報を調べる方法を学ぶ。	必要な情報を調べる方法を学ぶ。	必要な情報を調べる方法を学ぶ。	必要な情報を調べる方法を学ぶ。	必要な情報を調べる方法を学ぶ。
表現力	自分の考えをまとめる方法を学ぶ。	自分の考えをまとめる方法を学ぶ。	自分の考えをまとめる方法を学ぶ。	自分の考えをまとめる方法を学ぶ。	自分の考えをまとめる方法を学ぶ。	自分の考えをまとめる方法を学ぶ。

学年	授業内容の例
1年	・知りたいことに合わせて本棚から本を選ぶ。 ・本の中から必要な文章や絵を抜き出す。順序立てて話す。
2年	・動物を調べるために、目次、索引の使い方を知る。 ・情報カードに調べたことと出典を書く。説明文を書く。
3年	・百科事典や情報カード（複数枚）の使い方を知る。 ・メモや要約のコツを知る。見出しをつけて報告する。
4年	・アンケート、聞き取りで新聞記事にする情報を集める。 ・新聞やリーフレット等の形式で、相手を意識して伝える。
5年	・図書とインターネットの使い分けを意識する。 ・思考ツールを使って情報を整理する。資料を提示する。
6年	・資料を活用して説得力をもたせ、防災について呼びかける。 ・自分の考えをプレゼンテーションで伝える。

「図書館を活用した学びを支える知識・技能の一覧表」は、岸和田市HPでご覧いただけます。



②行きたい！使いやすい！学校図書館に

- 読みやすい書架サイン
- 学習支援グッズコーナー
情報カード、リーディングトラッカー



バリアフリーを意識



子どもが楽しみながら学校図書館とつながる環境づくりを意識した

- 図書館イベント
読書通帳、図書館運動会
読書ビンゴなど

②電子書籍サブスクリプションサービス

- Yomokka! (ポプラ社) の活用
保護者の了解を得て契約しているサービスで、学校のタブレットPCなどから利用できる。



- ◎読書量の大幅アップにつながった。
- ◎全員が同じ本を使って学習、一斉指導しやすい。
- ◎調べ学習に使える本も多く、家庭学習でも活用可能。

→授業では主に調べ学習への活用が多かったが、今後は手軽に読書ができる利点を生かし、並行読書など読み比べる活動にも取り組みたい。

取組みを通しての子どもの変容

- ・「インターネット検索より本の方がわかりやすい。」と話す子や、図書館で調べたことをメモして持ち帰る子、何か気になった時はまず百科事典を開く子がいるなど、図書の活用が習慣化してきている。
- ・相手を意識して情報や言葉を選ぶことができるようになり、わかりやすく伝えられるようになってきた。

	7月	12月
学校図書館での学習や、本や資料を使って調べることは楽しい。	77%	89%